



赤羽だより

5月号



令和3年5月6日(木) 港区立赤羽小学校

「あたたかい学校」「落ち着いた学校」「学ぶ喜びのある学校」「信頼される学校」を目指して

校長 宮崎 直人

木々の緑が目鮮やかな季節となりました。さわやかな風と暖かな日差しに、身も心も生き生きしてくるような感じがします。新年度が始まって約一か月が経ちました。子供たちは、新しいクラスや先生にも慣れて、休み時間には、友達と楽しく遊ぶ姿が見られます。

4月23日に、緊急事態宣言が発令されました。(4月25日～5月11日)赤羽小学校では、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を一層強化した上で、学校運営を継続してまいります。感染症予防策を徹底するとともに、学習方法を工夫し、行事等の実施方法等について見直します。また、感染症不安や登校自粛により家庭学習が可能な児童・生徒に対してオンラインを活用して学びを保障します。オンラインによる授業の中継、課題の提示・提出やオンライン朝の会の実施等を行い、児童の学びを保障します。ご協力をお願いいたします。

さて、4月号では、赤羽小学校の教育目標と今年度の重点についてご説明しました。今月は、令和3年度赤羽小学校学校経営方針から、「目指す学校の姿」についてご紹介いたします。

子供たちに「豊かな心」を育むためには、日常生活や学習の様々な場面で、目標をもって課題に挑戦し、達成感を味わわせるという経験や、他の人の喜びや悲しみを理解し、その人の立場に立って考えるといった経験を積み重ねることが必要であると考えています。

そのために、次のような学校を目指します。

【あたたかい学校】 「一人ひとりのよさを認め合い、互いに励まし合う学校」

教師と子供たちとの信頼関係や児童同士のよりよい関係を基盤として、一人ひとりのよさを認め合い、自己肯定感を育てるとともに、子供同士の豊かな人間関係を築き、思いやりのある心を育てます。

【落ち着いた学校】 「あいさつ・返事・聞く態度・規範意識を備えた品格のある学校」

明るい挨拶と品格のある行動ができるようにする。自分が何をすればよいのか、また、自分に何ができるのかを考え、進んで約束やきまりを守って行動する態度を養います。

【学ぶ喜びのある学校】 「分かった・できたことが増える学校」

自ら主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育みます。

【信頼される学校】 「地域とともにあり、地域に開かれた学校」

地域の人との交流活動や地域の施設を活用した学習など、地域と関わりをもつことができるよう様々な体験活動を推進し、豊かな人間性を育みます。

本校では、昨年度から「地域学校協働本部」を立ち上げ、これまで以上に地域と学校が連携・協働しながら子供たちを育てていくために、様々な取り組みを進めています。今年度は、さらに、地域・家庭・学校が一体となって未来を担う子供たちの成長を支えていくことができるようにしたいと考えています。

地域の皆様、保護者の皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

開校95周年記念特集：赤羽小学校の歴史 その② 「情け有馬の水天宮」

今月も、4月号に続き、江戸時代の赤羽小学校界隈の様子をご紹介します。久留米藩有馬家上屋敷内にまつられていた安産祈願などで有名な「水天宮」は、人々の信仰が篤く、堀越しに賽銭を投げる人が後を絶たちませんでした。時の藩主は幕府の許可を得て毎月5日に限り、屋敷の門を開き、人々の参拝を許可しました。このことから、有馬家と「情け深い」ことを掛けて、「情け有馬の水天宮」という洒落が江戸で流行語となったそうです。

幕末に伊予松山藩の藩士だった内藤 鳴雪は、著書「鳴雪自叙伝」に「私の藩邸から近い縁日では、有馬邸の水天宮が盛んで、その頃江戸一番という群集であった。」と、当時の水天宮の様子を記しています。(伊予松山藩の中屋敷は、イタリア大使館や現在建設中の赤羽小学校の校舎の辺りにありました。)

歌川広重が描いた「東都名所 芝赤羽根増上寺」には、橋の右側に、有馬家の上屋敷と水天宮の「のぼり」が描かれています。その上には、「火の見櫓」も見ることができます。



広重「東都名所 芝赤羽根増上寺」

1年生を迎える会

特別活動担当 鷲頭 功学

4月17日(土)に1年生を迎える会が行われました。今年も感染症予防のために一か所に集まらず校舎内に在校生が花道を作り、その間を1年生が通りました。

初めは緊張気味の1年生でしたが、上級生たちの明るい笑顔と温かい拍手ですぐに笑顔になりました。中には手を振ったり、「〇〇ちゃん!」と声を掛け合ったりする姿も見られ、早くも赤羽小学校の一員として溶け込んできたようです。

本年度の初めての試みとして、1年生からお礼の動画を作りました。心のこもったメッセージに上級生も喜んでいました。

迎える会を終えて、1年生は外遊びにも参加しました。これで全員がそろった赤羽小学校。ますます明るく元気な学校になっていくのが楽しみです。



1か月を過ぎて

1年担任 井口 涼子

4月に99名の一年生が入学して1か月が経ちました。学校生活では、初めてのことがたくさんありました。新しいランドセル、一人で使う学習机といす、皆で食べる給食、初めての先生や友達。最初は緊張しながらも、友達と一緒に助け合って頑張っている姿がとても微笑ましかったです。また、初めて筆箱を使うときには目を輝かせ、ひらがなの学習に一生懸命取り組みました。

生活科の学習では、学校探検を行い、校長室や音楽室、屋上などに行き、改めて学校生活への期待を膨らませている様子でした。休み時間は、校庭で思いっきり体を動かして過ごしています。先日の交通安全教室では、三田警察署の方に、横断歩道の渡り方や歩道の歩き方を教わりました。この1か月の中でもたくさんのことを経験し、成長している1年生です。これからの成長も楽しみです。



はたらく消防の写生会

写生会担当 大谷 俊貴

4月19日(火)に、1・2年生、ひまわりの子供たちがはたらく消防の写生会を行いました。昨年は実施できなかったのですが、2年振りに救急車、ポンプ車、はしご車が校庭に登場しました。近くで見るとカッコいい車に、子供たちからは、歓声が上がりました。

自分で描きたい車と、描きたい角度を選びました。「全部書きたい!」「1つを選べない!」そんな声が聞こえてきました。

そして、大きな画用紙に力いっぱいクレヨンで走らせていました。大きく描くことを意識し、迫力のある絵が描けていました。

今後、クレパスや絵の具で背景を塗ります。どんな絵が完成するか楽しみです。



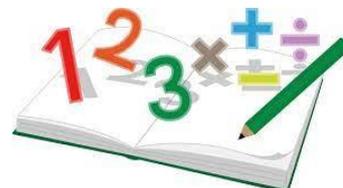
算数少人数指導について

算数少人数担当 湯浅 敬則

3年生から6年生は、算数の授業の時間にコースに分かれて学習を進めています。各学年の学級担任と算数少人数担当教員で、2クラスの学年は3コース展開を、3クラスの学年は4コース展開をしています。

「トライコース」では自力解決の時間に自分の考えを式や図、言葉などを活用して表現し、友達と交流することで、より多くの考えに触れて解答にたどり着けるようにしています。「マスターコース」では課題解決のための見通しを一緒に確認してから取り組むことで、安心して自分の考えをまとめられるようにしています。「クリアコース」ではコースの全員と一緒に考え、一つ一つの問題にじっくりと取り組むことで、確実な理解を促しています。

どのコースでも、「分からないことを分からないままにしない」ということに重点をおき、今後も数学的な考え方を伸ばしていけるよう指導していきます。



学校給食について

学校栄養指導員 森 友香

学校給食では、子供たち一人一人の体と心の成長を支えるために、安心安全で栄養のバランスがよい、おいしい食事を提供していきます。

今年度の給食がスタートした日から、「今日の給食は、何かな～？」とウキウキしながら献立やサンプルを見ている子供たちの姿から給食を楽しみにしてくれている様子がよく伝わります。マナーを身に付け、みんなで一緒に食べて、健康な生活を送れるようにしてほしいと思います。

転入の教職員より

小野 春雄(おの はるお)

板橋区の小学校からまいりました。東京タワーの見える赤羽小学校に来られて嬉しいです。心新たに特別支援教室専門員として、児童の皆さんが楽しく学校生活を送ることができるように頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。



令和3年度の主な行事予定

※ 現段階での予定です。今後も、新型コロナウイルスへの対応等により予定を変更する場合がありますので、学校のホームページ、緊急メール配信等で必ずご確認ください。

1学期			10月		
5月	29日	運動会		13日	学校保健委員会
	31日	振替休業日		16日	合同防災訓練
6月	4日	特別支援学級合同遠足	11月	19日～21日	移動教室(6年)
	12日	セーフティ教室 学校公開		29日	秋フェスタ(1・2年)
	14日	引き渡し避難訓練		19・20日	音楽会
	14日	水泳指導(始)	12月	22日	振替休業日
	26日	ECO 赤羽ふれあい祭		25日～12月3日	個人面談
7月	23日～25日	特別支援学級合同移動教室(ひまわり)		4日	大縄大会
	15日	保護者会(1・5年)		14日	音楽鑑賞教室(5年)
	19日	給食(終)		23日	給食(終)
	20日	終業式		24日	終業式
	21日	夏季休業日(始)	3学期	25日	冬季休業日(始)
8月	20日～21日	夏季学園(5年)	1月	10日	冬季休業日(終)
	31日	夏季休業日(終)		11日	始業式
2学期				12日	給食(始)
9月	1日	始業式 給食(始)		24日～2月5日	書き初め展
		東京2020パラリンピック	2月	5日	学校公開・道徳授業地区公開講座
	2日	車いすバスケットボール観戦(2・5年)		10日	遠足(ひまわり)
	3日	車いすバスケットボール観戦(1・6年)		18～19日	展覧会
	4日	水泳記録会(6年)	3月	25日	新1年生保護者会
		車いすバスケットボール観戦(3・4年、ひまわり)		1日	保護者会(1～3年、ひまわり)
	9日	保護者会(1～3年)		3日	保護者会(4～6年)
	10日	保護者会(4～6年、ひまわり)		4日	ありがとうの会
	17日	稲刈り(5年) 水泳指導(終)		5日	6年生を送る会
10月	5日	連合運動会(6年)		23日	給食(終)
	8日	特別支援学級合同運動会(ひまわり)		24日	卒業式
	13～16日	学校公開		25日	修了式
				26日	春季休業日(始)



令和3年度の土曜授業日(13回実施する予定です。)

1学期(5回)…… (4月17日)、5月8日、5月29日(運動会)、6月12日、6月26日
 2学期(4回)…… 9月4日、10月16日、11月20日(音楽会)、12月4日
 3学期(4回)…… 1月29日、2月5日、2月19日、3月5日



5月の生活目標

「きまりをまもって生活しよう」

生活指導部

今月の生活目標は「きまりをまもって生活しよう」です。赤羽小学校では、「赤羽のよい子」「学びのやくそく」「学習用具のきまり」など様々なきまりがあります。

「赤羽のよい子」では、わたしたちの生活についてのスローガンが載っています。

【あいさつ 返事 ありがとう

しっかり聞いて ていねいな文字】

このスローガンの下、日頃の生活の中で、心掛けるべきことを具体的に示しています。

- ① 時刻を守って生活しましょう
- ② あいさつや返事をきちんとしましょう
- ③ 遊び場のわりあてを守って遊びましょう
- ④ きまりを守って遊びましょう
- ⑤ 安全に気をつけて生活しましょう

これらは、どの学級も共通して指導しているものです。きまりを守ることで気持ちよく安全に生活することができます。

また、「学びのやくそく」については、

- ① あいさつ ② 返事 ③ 聞くとき ④ 話すとき
- ⑤ 書くとき について具体的にどのようにすればよいか示しています。これらはどの学級でも共通して指導しているものです。これらを身に付けさせることにより、より一層、学習に意欲的に取り組めるようにしています。

きまりを守って生活することにより、全ての子供たちが気持ちよく安全に生活するとともに、学習に意欲的に臨めるよう、指導してまいります。

お知らせ

○ 「特別支援教室の通級及び学習支援員の配置(後期)」の申込みについて

平成28年度から、発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室(赤羽ルーム)を開室しております。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は、5月24日(月)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に御相談ください。

※ なお、2学期以降も継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましても、5月24日(月)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に連絡してください。

○ ご家庭における感染症対策の徹底等のお願い

ご家庭におかれましても、感染症予防策の徹底をお願いいたします。また、児童及び家族等の同居者が PCR 検査を受けた場合、濃厚接触者となった場合、感染が判明した場合は、速やかに学校にご連絡いただきますよう、お願いいたします。

○ 遅刻・欠席される際のご連絡等について

お子様が、欠席・遅刻・早退をされる場合は、午前8時までに、赤羽小学校メールアドレス akabane-es@minato-ky.ed.jp にご連絡ください。

件名を「学年—学級 氏名 欠席(遅刻・早退)の連絡」として、本文に欠席(遅刻・早退)することと、その理由等をお書きください。

5月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	土	
2	日	
3	月	憲法記念日
4	火	みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	全校朝会(動画) 安全指導日
7	金	
8	土	土曜授業日
9	日	
10	月	全校朝会(動画) 委員会活動 聴力検査(1年・ひまわり)
11	火	避難訓練 聴力検査(2年) 尿検査(2次 1回目)
12	水	聴力検査(3・5年)
13	木	5時間授業(1~4年)
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	全校朝会(動画)6時間授業(4~6年)
18	火	尿検査(2次 2回目)
19	水	児童集会 眼科検診(全学年)
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	全校朝会(動画)
25	火	
26	水	
27	木	全国学力検査(6年)
28	金	運動会前日準備(5時間授業)
29	土	運動会
30	日	
31	月	振替休業日

新型コロナウイルス感染症による子供のストレス

副校長 日原 茂貴

4月25日に再度、緊急事態宣言が発令されました。国立成育医療研究センターの調査では、新型コロナウイルス感染症の影響で何らかのストレスを感じているとみられる子供は70%余りに達するとのこと。感染症の影響で生活の仕方が変わったり、我慢しなければならないことが多くなったりしたことが大きな原因だと言われています。心の健康を守るためには次の5つのことが大切です。①今の状況がなぜ起きているのか正しい情報を分かりやすく子供に説明すること。②子供の気持ちを聴き、受け止めること。③いつもと同じ時間に起きたりご飯を食べたり勉強したりするなど、日常を維持すること。④家族や友達、先生等周りの人とのつながりを大切にすること。⑤一緒に身体を動かすこと。学校におきましても、子供の気持ちを第一に考えて教育活動に取り組んでまいります。